

社会基盤を支える

配管機材・技術

- PR -

豊富な実績とノウハウ

国内および、世界各国の各種産業分野で豊富な納入実績を持ちます。

地球環境に貢献!

KATSUKAWA

<https://www.katsukawa.co.jp>

知識と経験を力タチにする創造力で
生産現場の熱エネルギーを生かします



Life to Heater

安心快適な暮らしを支えます



産業用熱交換器専業メーカー

本

社 TEL:06-0902-1161 FAX:0721(866)30566
E-mail:info@katsukawa.co.jp
<https://www.katsukawa.co.jp>

常

業部・工場 TEL:0721(966)7122506 FAX:0721(966)7122506



広がる領域 省人化ニーズ対応

に貢献する。

自然災害が頻発化、
激変化する昨今、イン
フラの老朽化も相まって
調だ。従来の構造を見
直し、構造の強度を保
持するため、新規開
発したマーケットは
防災ニーズに高いを定
める。

配管機材には安全性
や耐久性、耐食性、耐
熱性、耐震性、施工性
などに応じて、き
らめき性を高めたり、素
材を見直して軽量化し
たりするなど各社工夫
で合わせてこうした
要求に応える高品質な
製品の提供に力を注
ぐ。さらに、最近の開
催展示会で注目を集め
るのは環境性能や施工
の効率性。特に少子高
齢化の進展により施工
現場は人手不足が顕著
化しており、作業をど
うすれば効率化できるか
が問われるようになっ
てきていた中、配管機
材などを手がける大手メー
カーは水素燃焼するフ
ルス、燃き手などを
開発して取り組み、新たな市場創出を実現していく。

配管機材には安全性
や耐久性、耐食性、耐
熱性、耐震性、施工性
が増えてきた。接続の
強度を高めたり、素
材の検証を重ねてい
ては対応が難しかつ
て着火リスクを大幅に
低減できる。
ドローンを活用した
配管の検査システム、
サービスなども次々と
開発しており、配管機
材が開拓する技術・製
品の開発は今後も活発化
が予想される。一方で、
省人化ニーズに取り組
む企業は、既存の配管
機材を複数機器をその分野
に内包する配管機
材。気体や液体などの流体を安定的に搬送する役割を担い、ラインアンドなどの社会基
本的な利用に軸足を置き、品質や性能を追求。併せて少子・高齢化の中、労働人口が減少していく社会を意識して、施工業の省人化、効率化に寄与する製品開発に取り組んでいる。

勝川熱工

有力企業の製品・技術

勝川熱工は産業用熱交換器メーカーとして1934年の
創業以来、生産設備の加熱・冷却、冷蔵庫における幅広い顧客
ニーズに応えてきた。自動車や食品、化学、医薬品、半導
体製造装置などの分野に加え、環境施設の排熱回収用熱交
換器としてゴミ焼却場や下水処理場などに熱エネルギーを
有効利用する製品を供給する。
さらに、地熱利用や燃焼電池の水素冷却装置に活用され
る熱交換器の開発にも取り組む。同社はエネルギー分野で
今後の社会ニーズに適合した熱交換器の利用方法の開発に
貢献して取り組み、新たな市場創出を実現していく。